

女性経営者奮闘記 vol.1

医療法人明正会グループ
今林整形外科病院 理事
今林 恵美



私の経営者としての原点は幼い頃から見つけてきた祖父の姿です。建築、不動産、ビル所有、飲食業等の幅広い経営を行い一代で資産を築いた祖父は、先見の明を持ち、未踏の地の開拓者としていばらの道も周囲の雑音も気にせず自分を信じて突き進む姿が勇敢な英雄のようでした。

また事業の一方で、人のため町のために生涯を捧げた祖父でした。東京・多摩地区では再開発の為に近隣の人々に土地を譲ってもらえるよう頭を下げて回りました。完成したモノレールは、人口の集約を成功させ発展した町のシンボルになっています。福利厚生にも力を入れました。職員やその家族のため、日本人では先駆的にハワイにコンドミニアムを持ち、国内では夏の軽井沢、冬の熱海とそれぞれ別荘を所有しました。そんな祖父との幼少期を経て順風満帆な人生を

人は最も悲しい時に心の大切な宝物を受け取っているもの

歩むと思つた矢先、歯車は大きく狂います。父が知人の保証人となり多額の借金を背負う事態に陥りました。その日を境に今まで親切だった親戚や周りの人々のがらりと変わる態度に驚きながら、人生の厳しき、儚さを身をもって感じました。どん底に落ちた私は、かつての高みをもう一度目指し絶対、に這い上がると決心したのでした。

前に前に進む祖父の経営精神は、今林病院創始者である義父にも通ずる所があります。私は彼らを道しるべに、病院の改革や町おこしに注力しています。このコラムで私の挑戦と経験を紹介することで、挑戦する皆さまの後押しになればと思っています。

『すべてに感謝し少しでも人のために...』

(今回は4月1日に掲載予定)

(いまやし・えみ)新卒で森ビル株式会社に入社後、シンガポール航空、トルコ航空で外資系客室乗務員として勤務する傍ら、オーストリア航空の教官や自身で様々な会社を起業する。常に2足3足のわらじを履き20代から経営に魅了され注力した半生である。自著『幸せぐせを身に付ける7つのマインド マッスルトレーニング』がある



今林整形外科病院

指宿市十町352-2 ☎0993-22-2710

広告